今から始める老後の資金計画

現役で働く人にとって、老後の資金計画は大きな関心事です。特に大きな収入となる退職金をどう扱うかは重要になります。ファイナンシャルプランナーの須原光生さん（58）に、今から始められる老後の資金計画についてアドバイスを聞きました。

ファイナンシャル・プランナー
須原 光生さん

お金の役割をはっきりさせ 無駄を省き未来への投資を

お金に「色」を付ける 貯めるのか増やすのか

お金にはいろいろな使い道や役割があります。将来を見越し、お金に「色」を付けて金融商品を選ぶことが大切です。

一つは「流動性のあるお金」です。生活費にあてるなど、日々動きがあり、出し入れのしやすい普通預金などに入れておくお金です。

次が「安全性のあるお金」。子どもの教育資金など将来使う予定のはっきりしているお金は、定期性預金や個人向け国債などを購入しておきます。リスクはないため、計画が立てやすい資金です。

また「収益性のあるお金」は将来的に増えることを望み、投資信託・株式などに掛けるお金です。ただし、簡単にお金が増えるわけでなく、リスクがある不確実なお金です。時間・お金・心の余裕があってこそ掛けられるお金です。

そしてもう一つが「継続性のあるお金」です。将来に向けて毎月計画的に貯めていくもので、給与天引きや引き落としの商品などがこれにあたります。

税制度「NISA：ニーサ」や「つみたてNISA」。老後の資金づくりの確定拠出年金「企業型」や「個人型（iDeCo：イデコ）」。貯める目的の財形年金貯蓄制度などがあります。

年金をもらうまで給与のない時期も発生します。現役のうちに何らかの専門知識を高めるなど、60歳からでも収入が得られるスキルを自分につけておくことも重要です。

また、未来を見据えた上で、必要な投資もあります。資産運用だけでなく、自分への投資、家族への投資や若い人を育てる投資もあります。ただし、子どもへの投資は損することも多いので、途中で打ち切る（損切り）ことも時には必要不可欠です（笑）。

退職金も、まずお金の色を付けてみましょう。どう扱うか、最終的には人任せにせず、必ず自分で決めましょう。アドバイスを受けるのは良いですが、自己分析力・判断力・責任能力を高めていくことが、将来に向けて「家庭株式会社」を運営する上で、経営者に求められることです。

須原さんが奈良支部長を務める日本FP協会では、ライフプランを立てることを推奨しています。将来を見据え、お金の役割を考えてみましょう。

税制で優遇されている制度をうまく利用して

日本人は貯蓄に重点を置きがちですが、超低金利の今、利息はほとんど見込めず、老後の資産を増やすのであれば資産運用も考える必要が出てきます。税制で優遇されている制度もありますので、国が推奨しているこういった制度を有効に利用しましょう。

その例として、増やす目的の少額投資非課税制度をうまく利用して、今後は個人年金をどのように確保していくかも重要になってきます。

公的年金だけを頼らず収入を得るスキルを

人生100年とも言われる現代。今後は公的年金だけを頼ってはいられません。老後の資金計画は自分で考える必要があります。

また「高齢者」という意識も変わっています。リタイヤという言葉もなくなるのではないでしょうか。

60歳で退職すると、こういった制度を知って利用するのと利用しないのでは大違いです。節税にもなるので、うまく活用していきましょう。

家庭の経営者として ライフプランを立てて

未来を見つめ、早い時期からライフプランを考えることも必要です。現役時代から家庭という会社の経営者として、家庭を管理する感覚を持っておきましょう。

会社（家庭）も年々変動します。社員（家族）の成長で状況が変わるので、保険や通信費などで無駄な出費を省けないか、契約状況を確認すること。ライフプランも最低3年に一度は見直すことが大切です。

【MEMO】

● NISA（少額投資非課税制度）

2014年1月から導入され、毎年投資金額120万円までの株式や投資信託に対する配当金や売買益などが最長5年間非課税になる制度。通常約20%かかる税金がかからないため、その分投資効率もアップします。NISA口座は1人1口座しか開けないので、取扱商品やサービスをよく比較した上で金融機関を選びましょう。

※2016年4月から「ジュニアNISA」（年間80万円）、2018年1月からは「つみたてNISA」（年間40万円）も導入されている。

● 個人型確定拠出年金（愛称:iDeCo）

個人で加入できる確定拠出年金。運用商品や毎月の掛金の額は自分で決めて、自分自身で運用します。その運用結果によって将来受け取る年金額が変わります。掛金は全額所得控除され節税効果があります。2017年より公務員や専業主婦も加入できるようになりました。

【MEMO】

日本FP協会奈良支部
くらしとお金のFP教室

9月15日(土)・22日(土)・29日(土)開催
各13時～14時30分
詳しくはHP参照。
https://www.jafp.or.jp/shibu/nara